

全身麻酔手術前の歯科受診のお勧め

当院では、がんの治療時におこるお口のトラブルを予防し、
がん治療が円滑にすすむように、
患者さんに治療開始前に歯科医院を受診して、
お口の中をきれいにしてもらうことをお勧めしています。

お口の中はとても細菌の多い部位です。そのため、がんの治療のような大きな治療をおこなうとき、その細菌が様々な悪影響を及ぼすことが知られています。あらかじめ治療開始前に口腔ケア（お口の中をきれいにし、細菌をできるだけ減らしておく）をおこなうことで、がん治療を助ける効果が期待できます。

1

お口の中をクリーニングすることで細菌が減り、手術後の肺炎のリスクを減らせる可能性があります。

2

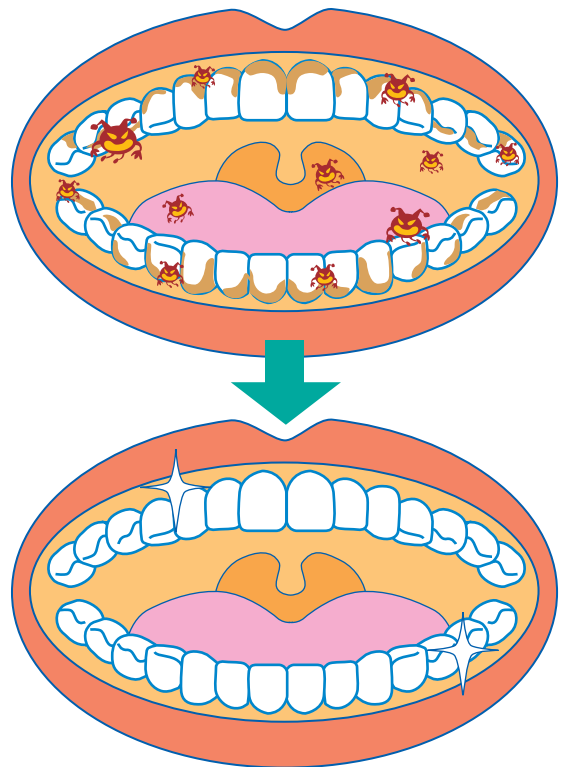
全身麻酔時の気管内挿管（人口呼吸器の管が口や鼻を通して気管の中に入る）の際に、歯が折れたり抜けたりしないよう歯を守る準備ができます。

3

あらかじめ口腔内の状態を良好にしておくことで、手術後お口からの食事開始をスムーズにし、全身の回復を助けます

4

口や喉、食道などの手術の場合、お口の中の細菌を減らしておくことで、術後に傷口が感染を起こすリスクを減らせる可能性があります。



手術前に必要なお口のケアは、歯ブラシではとれない細菌の汚れの清掃と、適切な歯ブラシ方法の指導が中心です。通常1～2回の歯科受診で終わることが出来ます。保険が適応される範囲の処置で、ケアだけであれば費用は3,000円程度です（その他の歯科処置により変わる可能性があります）